

YELL ～エール～

体育大会 2年1組 総合優勝に！

生憎の前日の雨でグランドコンディションが悪くなったため6日(木)予定されていた体育大会は順延となり7日(金)に実施されました。昨年までと違い学校全体での総合表彰となった今年、見事その栄冠に輝いたのは2年1組でした。おめでとうございます！！

7日金曜日は爽やかな秋空の下、入場行進に始まり個人種目の決勝レースへと進行していきました。女子100mでは2人、男子100mでは3人の人が前日の予選を通過し決勝レースに挑みました。

また女子600mでも2人の人が決勝レースに残り、中でも福井彩さん(1組)が見事1位に輝きました。男子900mでは4人の人が決勝レースに残り、木村勇輝くん(4組)が見事1位の座を獲得しました。おめでとうございます！！



昨年の大縄に続く今年の学年種目は紅白に分かれての、男子が騎馬戦、女子が棒引きでした。

女子の棒引きは飛び交う「悲鳴」にも似た歓声の中、激しい争奪戦が繰り広げられました。一進一退の接戦の末、第1ラウンドは白組が3-2でGET、第2ラウンドは2-2で引き分け、第3ラウンドは3-2で赤組がGET。トータルで引き分けという結果に終わりました。



「行っけえ〜♪！」



もらった〜！！

そして男子騎馬戦。この時ばかりは普段大人しく、女子の陰に隠れがちな(笑)11期生男子が勇ましく見えたから不思議…。1回戦は全員でぶつかり合い、そこで残った騎馬だけで2回戦を行いました。この段階では赤組の方が1騎分優勢だったのですが、最後の3回戦の一騎打ちで形勢逆転。そこまで健闘してきた赤組の騎馬が1騎また1騎と敗れていき最後は2騎を残して白組が赤組の最後の騎馬を倒し、勝利しました。

< 3人4脚リレー >



おい、はよせ～！
おいていかれる！



右っ！左っ！両方っ！
無理無理～

午前部の部を締めくくったのは、生徒会種目「背渡りジョーズ」。これは、11期生諸君は昨年も経験済みです。どのクラスも、どことなくぎこちなかった昨年とは違い、落ちそうになっても持ち直し、結構スピードもありました。最後は1組と6組が接戦を演じましたが、僅かな差で1組が1位でゴールしました。

< 背渡りジョーズ >



おっと～、危ない、落ちるなよ！



もうちょい！頑張れ！



閉会式、10期生の先輩達が「最後の」体育大会を締めくくるべく、気合をいれ一斉にスタートダッシュでフィールドトラック内に集合しました。点数には現れなくても体育大会に込めた気持ちが伝わってきました。そうやって一步ずつ高校生活の階段を上がっていく先輩の姿を皆さんはどう見ましたか？

言葉にしなくても、何も教えなくても伝わっていくものがあります。お金や点数といった数字には表せなくても人の心に残っていくものがあります。ひたむきに一生懸命であること、そこにはむしろ言葉や説明など無い方がうまく伝わることもあります。バトンを渡す、たすきをつなぐ。そのことの意味を、この体育大会を通して11期生諸君に学んでほしいと思います。